

# 社会連携活動

人的ネットワークを主体とした社会連携は、これからの医療の基盤となりうる資源であり、その構築能力の関与は医療人にとって極めて重要である。本薬学部では、地域連携活動・ボランティア活動・生涯研鑽活動を社会連携活動として捉え、薬学部生が教職員と共に積極的にこうした活動に参加することを推進し、自らの体験を通して社会連携活動の重要性の理解を目指している。

平成25年度から地域連携活動の一環として中津川市主催の「将来の地域医療を担う人材育成を目的としたメディカルキッズ」に、中津川市民病院医師、看護師、薬剤師、技師、中京学院大学看護学部看護学科の学生と共に、本学5年生が参加している。



① 聴音器実習



② 触診実習



③ 打診実習



④ 散薬分包実習